

大阪市役所医師会報

発行 大阪市役所医師会

〒540-0008 大阪市中央区大手前2丁目1-7 大阪赤十字会館6階 (一財) 大阪市環境保健協会内 TEL (06) 4792-7070

No.145 2022年(令和4年)5月

新会長挨拶

みんなが輝く ダイバーシティ医師会をめざして

大阪市役所医師会会長 細井雅之
(大阪市立総合医療センター糖尿病内科)

この度、令和4年4月、代議員会にて西口幸雄先生の後任に会長に選任されました、細井雅之です。本職は総合医療センター糖尿病内科課長です。

大阪市役所医師会は大阪市に勤務する医師(大阪公立大学を除く)を会員とする団体です。大阪府医師会の郡市区等医師会に該当します。会員のために働きやすい環境を整えたり、学術活動を主に下記の委員会により活動して参りました。



●今号の
主な内容

新会長挨拶	1頁
市民公開糖尿病ゼミナール開催報告	3頁
十三市民病院糖尿病フェスタ開催報告	6頁
レジデント・研修医研究支援規定及び細則	11頁
令和3年度(第67回)市医学会長賞等受賞者	13頁
大阪市医学会例会年間予定	16頁
代議員会報告(令和3年10月～4年3月分)	17頁
お知らせ・編集後記	22頁

- 学術委員会；毎年8月に学術集会を行い、研究発表会と、著名人による特別講演を行っています。研究発表会では研究医を中心に発表してもらい優秀者には表彰も行っています。
- レジデント・研修医委員会；レジデント・研修医を応援するために、医学研鑽のための研究を行い、論文作成や学会出張した場合に支援金を支給する制度を令和3年度より開始しました。
- 勤務条件検討委員会；会員の給与、福利厚生について関係各局と協議しています。例えば、育児休暇制度を他の職種と同様なレベルに改定していただきました。
- 男女共同参画委員会；女性医師の会とも共同して、女性医師が働きやすい環境になるように活動しています。
- 総務委員会、広報委員会；上記活動を支援してまいりました。

本年の第119回日本内科学会総会公開シンポジウムに「働き方改革、ダイバーシティ」というものがあります。

「現在「働き方改革」は「労働時間の削減に主眼を置いた働き方改革」より「付加価値の高い働き方に見直していく働き方改革」に深化していくことが求められています。」

「労働環境の変化や個人の価値観の多様性により「ダイバーシティ」にも注目が集まり、世間の要求の多様性に応じて企業側も人種、性別、年齢、信仰などにこだわらずに多様な人材を生かし、最大限の能力を発揮させようという研究が重ねられ、また人材の確保の観点からも「ダイバーシティ」に取り組む企業が増加しております。医師の世界においてはこれまで、女性医師支援として院内保育所や産休育休制度の整備が大命題でしたが、時代の移ろいとともにより状況が変わり、現在では介護休暇や支援を受けない立場の職員へのフォローなど、多様な観点が求められるようになり、ダイバーシティ（多様性を受け入れる）の発想に基づく施策が各病院の新たなテーマのひとつになりつつあります」（日本内科学会雑誌111巻p674,2022年）

今後、大阪市役所医師会もダイバーシティを推進し、会員全員が輝ける職場をめざしていきたいと考えています。

最後に小生の好きなことば；「置かれた場所で咲きなさい」（幻冬舎、渡辺和子）

のりこ ●
内容が主

市民公開糖尿病ゼミナール WEB 「ためしたカッテン2021」

「糖尿病最新情報」

令和3年11月8～22日

大阪市立総合医療センター糖尿病内分泌センター糖尿病内科 細井 雅之

11月14日は国際連合総会で2006年12月に定められた「世界糖尿病デー World Diabetes Day」であり、全世界で、糖尿病撲滅のための啓蒙活動が行われます。日本糖尿病協会もこの日を中心として、「糖尿病週間」として、全国で、街頭キャンペーン、血糖測定活動、患者会活動などを毎年、繰り返し行っています。

当院でも、2011年から、市民公開糖尿病教室として、NHK「ためしてガッテン」を見習い「ためしたカッテン」を11月14日前後に行ってきました。例年は講演と運動療法、バーチャルバイキング、血管年齢体験コーナーを行ってきましたが、昨年からは新型コロナウイルス禍のため、市民参加型講演は中止し、WEBにての講演に切り替えました。今年度は、インスリン発見100年目という、重要な節目になる年であり、インスリンの情報に力をいれました。①医師による「インスリンの総説」②管理栄養士による「料理教室実演」、③薬剤師による「最新薬物療法」④糖尿病療養指導士看護師による「レジスタンス運動」実演、をビデオ収録し、病院ホームページWEB上で2週間公開しました。322回の動画再生でした。(あまり昨年と変わりませんでした。)現在も、糖尿病外来待合モニターで再生し視聴いただいています。

大阪市役所医師会からは助成金をいただき、運動実演用Tシャツを購入させていただきました。ご助成いただきました大阪市役所医師会に対して、改めて厚く御礼申し上げます。

「SOS」をテーマにした「糖尿病内科」のスタッフたち

「糖尿病内科」のスタッフたち

8月1日「糖尿病内科」

糖尿病内科のスタッフたち



糖尿病内科スタッフ 集合写真

大阪市立総合医療センター

市民公開糖尿病ゼミナール ーためしたカッテン2021ー



糖尿病の最新情報



視聴日時

2021年**11**月**8**日(月) 12:00

プログラム

～ 2021年**11**月**22**日(月) 12:00

【講演】インスリン発見100周年と
これからの治療

医師:細井雅之・元山宏華

【講演】最新の治療薬

薬剤師:林梨沙

【運動実践】これならできる!運動療法

看護師:田中愛・宮平愛美

【講演・レシピ紹介】食事のおはなし

管理栄養士:田中西月・杉本真一

視聴方法

①病院のホームページへアクセス

大阪市立総合医療センター

検索



②左側のQRコードからアクセス



③下記視聴用URLを直接入力

<http://onl.tw/qDdEWP8>

共催:大阪市役所医師会
DM net ONE

お問合せ 大阪市立総合医療センター
地域医療連携センター

〒534-0021
大阪市都島区都島本通2-13-22
TEL 06-6929-1221 (代表)

DM
net
One

コロナ禍が続く中での一般住民向け糖尿病予防啓発イベント 「第13回糖尿病フェスタ」報告

大阪市立十三市民病院 糖尿病内分泌内科 日浦 義和

11月14日は、世界的に広がる糖尿病の脅威に対して、1991年にIDF（国際糖尿病連合）とWHO（世界保健機関）が制定、2006年12月に国際連合に認定された「世界糖尿病デー」です。当日は世界中で糖尿病抑制に向けたキャンペーンが行われています。現在では多くの病院で行われていますが、当院は他院に先駆け、2009年より一般住民向けの予防啓発イベント「糖尿病フェスタ」を開催し、今回で13回目を迎えました。①地域住民に対し糖尿病の予防啓発を行い糖尿病に対する知識・理解を深め個々の健康増進に役立てる。②病院広報活動の一環として、当院に関心をもち受診しやすい環境を作り病院の知名度の向上を図る。③本イベントを企画運営することにより、スタッフの疾患に対する知識の向上、チーム医療への意識を高めるとともに、各職種間の団結を強固にする。これらを目的に「糖尿病フェスタ」を開催してきました。日頃から医師、看護師、栄養士、理学療法士、薬剤師、臨床検査技師等の各職種で構成されたDCT（Diabetes Care team）で糖尿病チーム医療を実践し、「糖尿病フェスタ」もこのDCTが中心となり企画、運営を行ってきました。

しかし当院は2020年5月1日より日本初のコロナ専門病院として中等度の患者さんの治療にあたってきました。現在では外来および一般入院の受け入れを開始しましたが、患者数はコロナ前の状況にはもどっていない状況です。

COVID-19患者数も第5波にはいり、今後の動向が全く読めないこのような状況で、最終的に、一般の方に参加していただく形での開催は困難と判断し、2020年と同様一部の講演と運動療法の実践をDVDに収め、11月15日から30日まで、外来スペースで上映し、それ以外のものについては冊子を作成し配布しました。短時間ではありますが、一部DCTメンバーが直接対応しました。

第13回糖尿病フェスタのテーマは、コロナ後の生活を踏まえて「～新しい生活様式に役立つあれこれ～」に決定しました。各職種のメンバーが、個別のテーマをきめて発表しました。①医師は、コロナ重症化を予防するためには、併存症の管理が必要であり、そのことがコロナのみならず今後につながるという意味で「未来につながる糖尿病治療」、②看護師は運動や口腔内ケアおよび災害対策の重要性を含めた「新しい日常生活あれこれ」、③薬剤師は、インスリンの種類も多くなり戸惑うことが多いため「インスリン注射のあれこれ」、④栄養士は、フレイル対策として、たんぱく質の取り方や、オーラルフレイルまで含めた「食事で『フレイル予防』～健康寿命を延ばしましょう～」、⑤認知症十三オレンジチームより、認知症の発見から対策まで説明した「認知症のそ

なえ～認知症の気づきと予防～」、⑥理学療法士より、運動の必要性とDVD併用した実践「運動で肥満解消～心を燃やせ！脂肪を燃やせ！～」、⑦臨床検査技師は、血管保護の重要性と、CAVIや頸動脈エコーの検査の見方まで含めた「あなたの血管年齢は？」という内容で、それぞれの章を担当しました。内容的にはすばらしく、300冊以上を配布し、多くの方々からお褒めの言葉をいただきました。直接参加者と皆さんにお伝えすることができなかったことが残念で、来年には通常の参加型のイベントができることを祈っています。

今回の「糖尿病フェスタ」の報告は、本年5月12日から14日に神戸で行われる第65回日本糖尿病学会年次学術集会で発表させていただきます。最後に、糖尿病フェスタを運営するにあたっては大阪市役所医師会にご後援をいただきました。この場をお借りいたしまして御礼申し上げます。

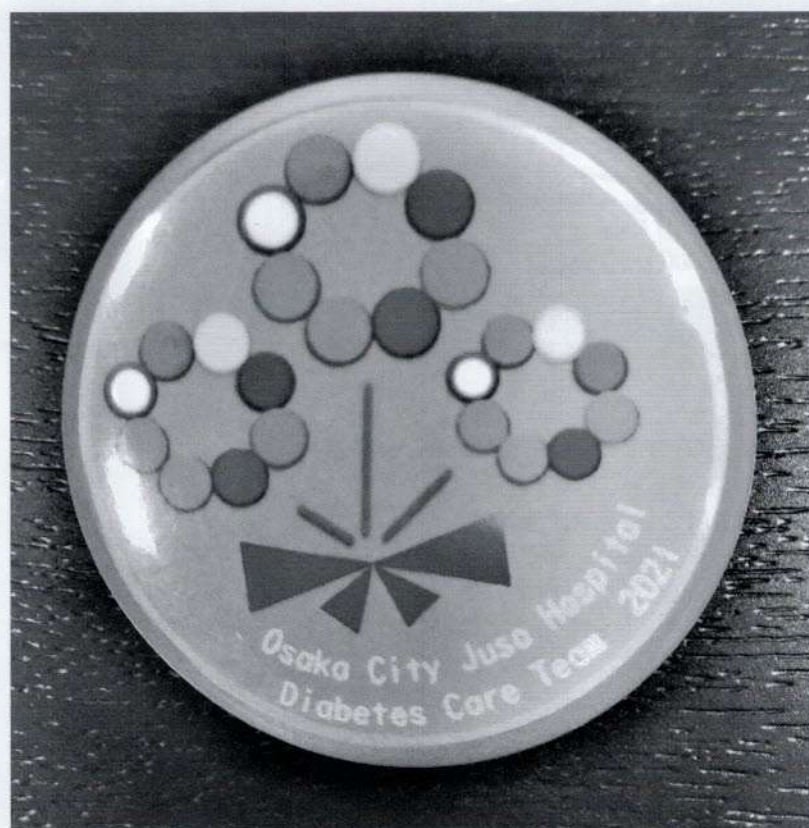


図1 毎年スタッフ及び参加者に配布しているバッジです

大阪市立十三市民病院 第13回糖尿病フェスタ

～新しい生活様式に役に立つあれこれ～



- ◆ はじめに
- ◆ 未来につながる糖尿病治療 糖尿病内分泌内科
- ◆ 新しい日常生活あれこれ 看護部
- ◆ インスリン注射のあれこれ 薬剤部
- ◆ 食事で「フレイル予防」～健康寿命を延ばしましょう～ 栄養部
- ◆ 認知症のそ・な・え～認知症の気づきと予防～ 十三オレンジチーム
- ◆ 運動で肥満解消～心を燃やせ！脂肪を燃やせ！～ リハビリテーション科
- ◆ あなたの血管年齢は？ 中央臨床検査部

主催：大阪市立十三市民病院 糖尿病ケアチーム
後援：大阪府役所医師会

図2 配布冊子

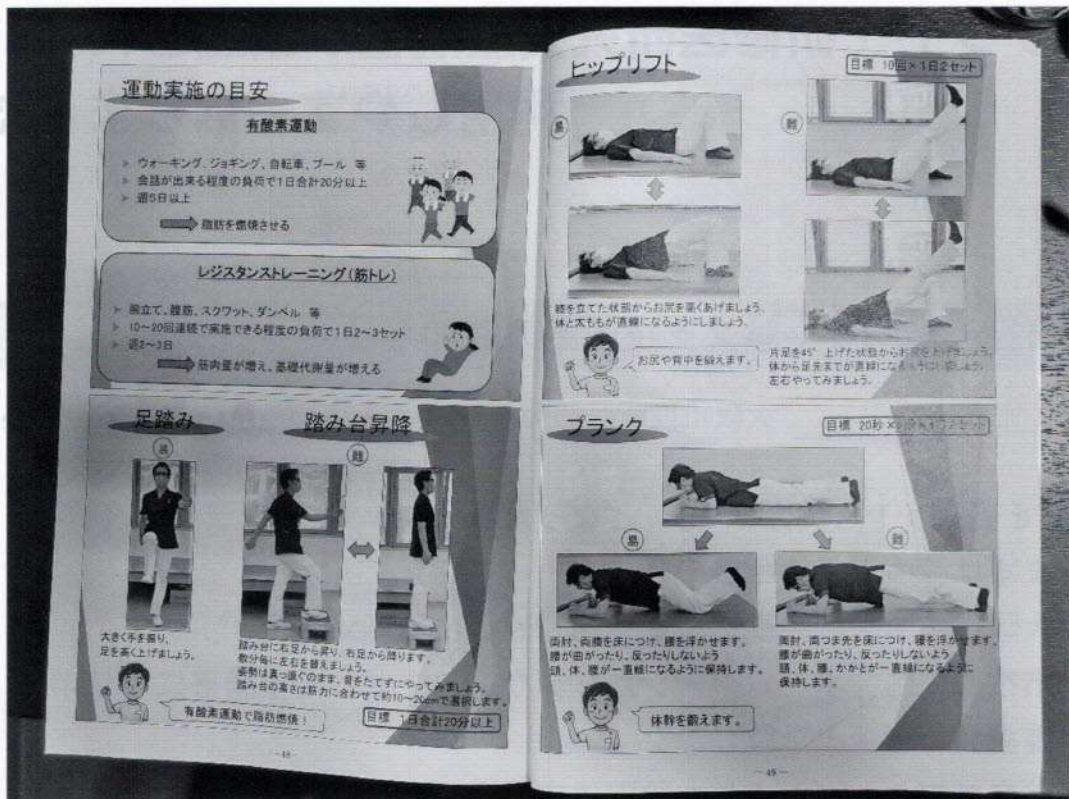


図3 配布冊子内の運動療法 DVDと連動しています



図4 病院の待合スペースでの上映風景

レジデント・研修医研究支援規程が改正され、 利用しやすくなりました！

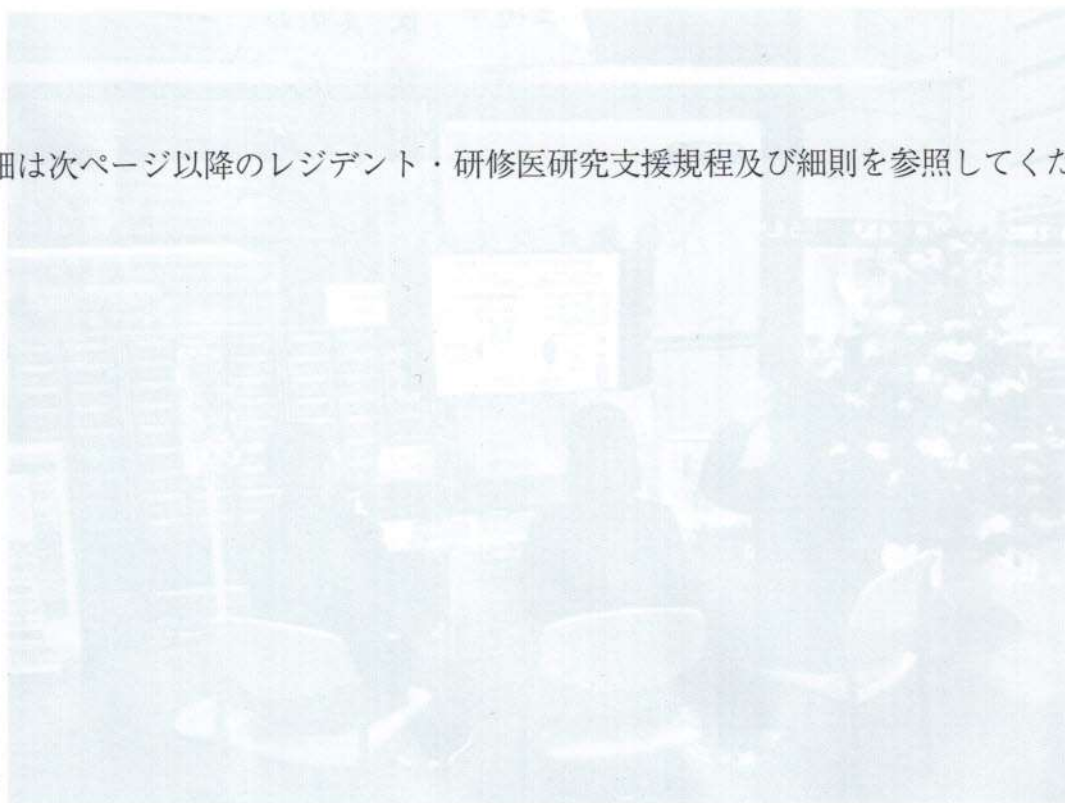
大阪市役所医師会 論文支援活動のお知らせ

大阪市役所医師会ホームページ：<https://ocma.jp/index.php>

「論文を書こう！ 資金は？」 となったら・・・

- ⇒ まずは診療部長に相談のうえ
- ⇒ 大阪市役所医師会事務局に連絡 ishikai@oepa.or.jp
- ⇒ 市役所医師会ホームページからダウンロードした申請書により申請
- ⇒ 委員会で審査・承認
- ⇒ 論文がアクセプトされた段階で支援金が支給されます
(邦文 2万円、英文 5万円)
- ⇒ 毎年8月開催の学術集会にて発表

詳細は次ページ以降のレジデント・研修医研究支援規程及び細則を参照してください。



大阪市役所医師会事務局の研修医

レジデント・研修医研究支援規程

大阪市役所医師会

(目的)

第1条 大阪市役所医師会員のレジデント・臨床研修医に対し、医学研鑽のため大阪市役所医師会として支援することを目的とする

(所管)

第2条 この支援事業は大阪市役所医師会に設けられたレジデント・研修医委員会で所管する

(支援内容)

第3条 医師としての医学研鑽のための研究を行った場合、以下に該当する項目について支援金を支給する

- ① 論文作成支援
- ② 学会出張支援

(基準・対象)

第4条 第3条にある支援内容に対して、原則として年1回支援を行う。対象者は、大阪市役所医師会に所属し、年会費を完納している会員のうち、以下の基準を満たす者とする。なお、詳細は細則により、レジデント・研修医委員会で決定する

- ① 論文作成支援

臨床研修医、専攻医、シニアレジデント及びこれに準ずる資格を持つ会員が、執筆する論文(筆頭論文)に対して支援金を支給する。

- ② 学会出張経費

市役所医師会に所属する臨床研修医、専攻医、シニアレジデント及びこれに準ずる資格を持つ会員の学会等への参加のための交通費及び学会参加費。

(決定)

第5条 支援の可否は、細則に定める方法でレジデント・研修医委員会、学術委員会から指名された審査委員会で審査、決定を行い、代議員会で承認する。

2 承認後、事務局より申請者に支援の可否をメールで通知する。

(支給)

第6条 支援を許可された研究者は、支給方法をメールで事務局に申請する。

2 事務局は申請者に送金する

(規程の変更)

第7条 この規程の変更は代議員会の過半数の同意を必要とする。

(附則)

附則 平成28年4月1日より施行する

2. 令和4年1月1日に改正する

レジデント・研修医研究支援規程細則

(論文に関する事項)

対 象：市役所医師会に所属する臨床研修医、専攻医、シニアレジデント及びこれに準ずる資格を持つ会員

申請方法：論文執筆を計画した段階で、市役所医師会代議員もしくは所属長（診療科部長等）を通して事務局に申請をおこなう。

申請時に必要な報告事項：

標題、著者名、要旨、投稿予定雑誌名、英文校正料や掲載料等の必要経費見込み額

支給限度額：邦文誌：2万円まで、英文誌：5万円まで

審査：申請があれば事務局で応募資格を確認し、レジデント・研修医委員会、学術委員会から指名された審査委員会で随時審査をおこなう。審査委員会は、大阪市役所医師会代議員会で審査の報告をおこない承認をえる。結果は研究者及び申請に関わった市役所医師会代議員もしくは所属長（診療科部長等）に事務局より連絡する。

支給方法：申請および審査は計画段階でおこなうが、支給はアクセプトの段階とする。

支給までの手順：

アクセプトが確認できる資料を事務局に提出、レジデント・研修医委員会で確認の後、事務局が指定口座に振り込む。

その他の規定：・査読規定のある医学雑誌

・年間1人につき1論文とする。1診療科につき2論文以内

・支援が決定した論文の内容に関しては大阪市役所医師会学術集会で発表する

・論文内に市役所医師会の支援を受けたことを記載する

(学会出張経費に関する事項)

対 象：市役所医師会に所属する臨床研修医、専攻医、シニアレジデント及びこれに準ずる資格を持つ会員（市民病院機構に所属する臨床研修医、専攻医、シニアレジデントは、市民病院機構の補助があるため認めない）

申請：所属する代議員に申請する。様式は別途定める。

期間：機構と行政の格差解消までの期間とする。

支給：決定次第、金額指定口座に振り込む。（対応は事務局で行う）

実費弁済を基本とするが、機構と同一条件で合理的な方法をとること

旅費の基準は大阪市の規則を準用する。また、出張先は国内に限定する。

その他の規定：別に所属、あるいは主催学会等から学会出張等の支出が有る場合は、他方を優先する。

(その他事項)

・この事項については、総務、レジデント・研修医委員会、学術委員会、勤務条件等検討委員会が共同して対応する。

・この細則の変更については、関係委員会の委員長の合議により決定する。

・この細則は令和4年1月1日より施行する。

令和3年度(第67回)

大阪市医学会 会長賞・大阪市医学会 学会賞 受賞者

令和3年度の大阪市医学会会長賞論文が1編、医学会賞が3編選考されました。

【大阪市医学会 会長賞】

氏名・所属

北西卓磨 (大阪市立大学 大学院医学研究科 神経生理学)
馬場良子 (大阪市立大学 大学院医学研究科 脳神経外科学)
水関健司 (大阪市立大学 大学院医学研究科 神経生理学)

論文題目

Robust Information Routing by Dorsal Subiculum Neurons
(背側海馬台神経細胞による頑強な情報分配)

掲載誌および発刊年

Science Advances 2021;7:eabf1913

【大阪市医学会 学会賞】

氏名・所属

黒田顕慈 (大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器外科学)
八代正和 (大阪市立大学 大学院医学研究科 癌分子病態制御学)
三木友一朗・瀬良知央 (大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器外科学)
山本百合恵 (大阪市立大学 大学院医学研究科 癌分子病態制御学)
杉本敦史・西村貞徳・櫛山周平・梅野真吾・奥野倫久・大平雅一
(大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器外科学)

論文題目

Circulating Tumor Cells with FGFR2 Expression Might be Useful to Identify Patients with Existing FGFR2-overexpressing Tumor
(FGFR2 発現腫瘍患者の同定には血中 FGFR2 陽性癌細胞解析が有用である)

掲載誌および発刊年

Cancer Science 2020;111:4500-4509

【大阪市医学会 学会賞】

氏名・所属

- 札幌 恵 (大阪市立大学 大学院医学研究科 女性生涯医学)
神谷知憲 (大阪市立大学 大学院医学研究科 病態生理学)
橋 大介 (大阪市立大学 大学院医学研究科 女性生涯医学)
古山将康 (石切生喜病院 婦人科)
大谷直子 (大阪市立大学 大学院医学研究科 病態生理学)

論文題目

Bioinformatics Analysis of Oral, Vaginal, and Rectal Microbial Profiles during Pregnancy:
A Pilot Study on the Bacterial Co-residence in Pregnant Women

(妊娠中の口腔内、膣内、腸内細菌叢の包括的な解析：妊婦の常在細菌に関する研究)

掲載誌および発刊年

Microorganisms 2021;9:1027

氏名・所属

- 小林由美恵 (大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器内科学)
大藤さとこ (大阪市立大学 大学院医学研究科 公衆衛生学)
近藤亨子 (大阪市立大学 医学部附属病院運営本部)
福島若葉 (大阪市立大学 大学院医学研究科 公衆衛生学)
佐々木敏 (東京大学 大学院医学系研究科 公共健康医学専攻疫学保険学講座)
鎌田紀子 (大阪市立大学 大学院医学研究科 総合医学教育学)
山上博一・藤原靖弘 (大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器内科学)
鈴木康夫 (東邦大学医療センター 佐倉病院 消化器内科)
廣田良夫 (保健医療経営大学)

論文題目

Association between Dietary Iron and Zinc Intake and Development of Ulcerative Colitis: A
Case-control Study in Japan

(食物中の鉄・亜鉛の摂取量と潰瘍性大腸炎の発症との関連：日本における症例対照研究)

掲載誌および発刊年

Journal of Gastroenterology and Hepatology 2019;34:1703-1710

<p>会務委員</p>	<p>敬請出席 180分 定年会</p>				
<p>（180分） 敬請出席 定年会 （2023）</p>	<p>定年会 （2023）</p>	<p>敬請出席 定年会</p>	<p>敬請出席</p>	<p>敬請出席</p>	<p>敬請出席</p>
<p>（2023）</p>					<p>敬請出席</p>
<p>令和3年度（第67回）大阪市医学会 会長賞・学会賞授与式</p>					
<p>令和4年3月17日（木）</p>					

令和3年度（第67回）大阪市医学会 会長賞・学会賞授与式
令和4年3月17日（木）

大阪市医学会例会年間予定（普通演題のみ）

令和4年度（2022）

開催月	例会予定 年6回 第3木曜				編集委員会
	開催日	場所	普通演題 申込み締切日	当番教室 (変更あり)	(年4回) 4・6月/第2火曜 11月/第5火曜 1月/第1金曜
4月	*	*	*	*	4月12日（火） 16:30～
5月	第531回 5月19日	4F 大講義室	4月5日（火）	核医学 診断病理・病理病態学 救急医学	*
6月	*	*	*	*	6月14日（火） 16:30～
7月	第532回 7月21日	4F 大講義室	6月3日（金）	血液腫瘍制御学	*
8月	*	*	*	*	*
9月	*	*	*	*	*
10月	第533回 10月20日	4F 大講義室	9月2日（金）	脳神経内科学 総合医学教育学	*
11月	第534回 11月17日	4F 大講義室	10月5日（水）	麻酔科学	11月29日（火） 16:30～
市医学会の受付は「普通演題のみ」となりますのでご注意ください。					
(平成22年度より、例会において学位論文の発表をする方は、学位審査を同時にすることになりました)					
12月	*	*	*	*	*
1月	第535回 1月19日	4F 大講義室	12月2日（金）	女性生涯医学 女性病態医学	1月6日（金） 16:30～
2月	第536回 2月2日	4F 大講義室	1月6日（金）	泌尿器病態学	*
3月	第1回鈴木衣子賞 ・第68回学会賞 3月16日（未定）	(会長賞) 4F 大講義室	*	*	3/17頃 メール審議予定

○上記日程は開催予定ですので、当番教室等変更される場合があります。

なお、内容の要旨・抄録の提出日については市医学会までお問い合わせ下さい。

○大阪市医学会事務局（月曜～金曜）の受付時間はAM.9:30～PM.5:00です。

問い合わせ先 医学部学舎12F 担当：百々

FAX&TEL：06-6645-3782

Email:shiigakukai@med.osaka-cu.ac.jp

大阪市役所医師会 令和3年10月代議員会議事録

とき：令和3年10月27日（水）午後7時～午後7時30分

ところ：総合医療センター3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 細井 雅之 半羽 宏之 上川 禎則 根引 浩子
清水 貞利 日浦 義和 宮保 浩子 藤丸 季可 金本 巨哲
金本 元勝 山口 利昌 中井 隆志 鈴木 真司 出雲谷 恭子
(15名)
木幡利至朗 山下 直子（事務局）

委任状提出：

古塚 大介 中西 亜紀 平林 円 中山 浩二 喜多村祐里
中田 真一 森川 貴 岡田めぐみ 村田佳津子 藤野 光洋
温井めぐみ 栗原 敏修（12名）

<委員会報告>

- ・会長報告 新型コロナ感染症の状況について
- ・各委員会報告
 - 総務委員会
 - 男女共同参画委員会 3/11女性医師の会総会及び主催講演会について
女性医師の会会報1月発行予定
 - 広報委員会 市役所医師会会報次号は10月末発行予定
会員名簿のホームページ掲載について
 - 学術委員会 令和4年度学術集会は8月27日開催予定

<議題>

- 1) レジデント・研修医研究支援規定について
- 2) 5大学2行政医師会役員との懇談会について
- 3) その他
 - ・糖尿病フェスタ（十三市民病院）後援支援
 - ・市民公開糖尿病ゼミナール（総合医療センター）後援支援

大阪市役所医師会 令和3年11月代議員会議事録

とき：令和3年11月24日（水）午後7時～午後7時18分

ところ：総合医療センター3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 細井 雅之 半羽 宏之 上川 禎則 出雲谷 恭子
依藤 亨 宮保 浩子 藤丸 季可 清水 貞利 村田佳津子
山口 利昌 日浦 義和 藤野 光洋 温井めぐみ 鈴木 真司
栗原 敏修 中井 隆志 森川 貴（18名）
木幡利至朗 山下 直子（事務局）

委任状提出：

根引 浩子 古塚 大介 平林 円 中山 浩二 田中 亨
（5名）

<委員会報告>

・会長報告 新型コロナウイルス感染症の状況について
3回目ワクチン接種について

・各委員会報告

○総務委員会

○男女共同参画委員会 3/11女性医師の会総会及び主催講演会について
女性医師の会会報1月発行予定

○広報委員会 会員名簿のホームページ掲載について

○学術委員会

<議題>

1) レジデント・研修医研究支援規定について

会員周知方法について

2) その他

- ・第13回大阪市認知症セミナー（弘済院附属病院他）後援支援
- ・5大学2行政医師会役員との懇談会について
- ・次回、12月22日代議員会は中止、1月25日開催予定

大阪市役所医師会 令和4年1月代議員会議事録

とき：令和4年1月25日（火）午後7時～7時20分

ところ：総合医療センター3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 細井 雅之 半羽 宏之 上川 禎則 出雲谷 恭子
依藤 亨 中西 亜紀 鈴木 真司 日浦 義和 宮保 浩子
藤丸 季可 喜多村 祐里 金本 巨哲 村田 佳津子 山口 利昌
中井 隆志（16名）
木幡利至朗 山下直子（事務局）

委任状提出：

古塚 大介 廣川 秀徹 中山 浩二 中田 真一 栗原 敏修
温井めぐみ 岡田めぐみ（7名）

<委員会報告>

- ・会長報告 新型コロナウイルス感染症の状況について
診療報酬改定について
- ・各委員会報告
 - 総務委員会 令和5年度代議員会日程について
 - 男女共同参画委員会 女性医師の会会報発行
3/11女性医師の会総会及び主催講演会について
3/12大阪市女性医師ネットワーク シンポジウムにつて
 - 広報委員会 レジデント・研修医研究支援規定の周知について
 - 学術委員会 学術集会特別講演講師について

<議題>

- 1) かかりつけ医認知症対応力向上フォローアップ研修（北斗会）の後援依頼について
- 2) その他
新型コロナウイルス感染症診断の改定等について

大阪市役所医師会 令和4年2月代議員会議事録

とき：令和4年2月22日（火）午後7時～7時25分

ところ：総合医療センター3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 細井 雅之 半羽 宏之 根引 浩子 上川 禎則
出雲谷 恭子 依藤 亨 日浦 義和 宮保 浩子 藤丸 季可
清水 貞利 村田佳津子 山口 利昌 金本 元勝 藤野 光洋
(15名)

木幡利至朗 山下 直子（事務局）

委任状提出：

温井めぐみ 岡田めぐみ 平林 円 中山 浩二 喜多村祐里
廣川 秀徹 森川 貴 中田 真一 古塚 大介 鈴木 真司
栗原 敏修（11名）

<委員会報告>

- ・会長報告 オミクロン株の感染状況について
- ・各委員会報告
 - 総務委員会 3月代議員会日程について
 - 男女共同参画委員会 3/11女性医師の会総会及び主催講演会について
講演会の動画配信について
 - 広報委員会 レジデント・研修医研究支援規定の市役所医師会ホームページ掲載
について
 - 学術委員会 学術集会特別講演講師について

<議題>

- 1) 令和4年度予算について
- 2) レジデント・研修医研究支援規定の申し込み状況について
- 3) 学術集会特別講演講師について
- 4) その他
 - ・弔慰金の執行について

大阪市役所医師会

令和4年3月代議員会議事録

とき：令和4年3月22日（火）午後7時～7時35分

ところ：総合医療センター3階 さくらルーム

出席者：西口 幸雄 細井 雅之 半羽 宏之 根引 浩子 上川 禎則
出雲谷恭子 依藤 亨 日浦 義和 宮保 浩子 藤丸 季可
清水 貞利 村田佳津子 金本 巨哲 金本 元勝 鈴木 真司
栗原 敏修 中井 隆志（17名）
木幡利至朗 山下 直子（事務局）

委任状提出：

温井めぐみ 岡田めぐみ 平林 円 中山 浩二 川崎 靖子
中田 真一 古塚 大介 藤野 光洋 中西 亜紀 安達 高久
（10名）

<委員会報告>

- ・会長報告 新型コロナウイルス感染症の状況について
診療報酬改定について
- ・各委員会報告
 - 総務委員会
 - 男女共同参画委員会 女性医師の会総会及び特別講演実施報告
講演動画の見逃し配信実施（3/31まで）
4/4新入会員オリエンテーション開催について
 - 広報委員会 ホームページ掲載中の女性医師の会主催講演会の動画及びスライド資料について
 - 学術委員会 学術集会の特別講演講師の決定について

<議題>

- 1) 令和4年度予算について
- 2) 令和4年度組織について
西口会長の辞任、及び細井副会長の次期会長指名について
- 3) レジデント・研修医研究支援規定の申請状況について
- 4) その他
 - ・ウクライナ支援寄附について
 - ・記念品の贈呈について
 - ・事務局木幡氏の退任及び次期事務局（堂免氏）の報告

お知らせ

会員名簿について

会員名簿については、大阪市役所医師会ホームページ <http://www.ocma.jp/> の会員専用ページに掲載しております。会員専用ページ閲覧に必要なIDとパスワードは令和4年6月1日に更新予定ですので、5月中に事務局より先生方に通知させていただきます。

会員情報を各自ご確認いただき、修正必要箇所がありましたら、恐れ入りますが事務局までメールにてお知らせください。年度途中で退職予定の方は、退会届を事務局にご提出ください。その他、会員の転入・転出・異動があればご一報くださいますようお願いいたします。

大阪市役所医師会事務局の連絡先は、TEL 06-4792-7070、
メールアドレスは ishikai@oepra.or.jp です。



命と希望の季節 大阪府医師会 大阪府立総合医療センター

発行：毎月（土）日 15 日 大阪府医師会 編集
印刷：大阪府立総合医療センター 印刷

（敬請御覧）

発行：毎月（土）日 15 日 大阪府医師会 編集

印刷：大阪府立総合医療センター 印刷

大阪府医師会 大阪府立総合医療センター
（敬請御覧）

編集後記

大阪市役所医師会報 145 号が出来ましたのでお届けします。先生方にはお忙しい中原稿をお寄せいただきありがとうございました。

細井新会長のもと、新体制が発足しました。「みんなが輝くダイバーシティ医師会をめざして」多様性を尊重しつつ、それぞれの役割を果たしていきたいと思えます。これからも医師会活動へのご協力、ご助言のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

また、レジデント・研修医研究支援規定が改正され、昨年度は早速たくさん申請がありました。会員の先生方から多くの発信がなされるきっかけになれば嬉しいです。これからも積極的にご活用ください。

当会報やホームページでは、その他の学会・イベントのご案内、研究論文、留学・研修記などの原稿、季節の写真等を受け付けておりますので、会員の皆様からの積極的な投稿をお待ちしております。

出雲谷 恭子 記

令和4年度 大阪市役所医師会学術集会のお知らせ

日時：**令和4年8月27日（土）** 午後2時～

場所：大阪市立総合医療センター さくらホール

〈特別講演〉

講師：川村 智行先生

大阪公立大学大学院医学研究科 小児科准教授

テーマ：「モチベーションインタビュー
医療で使える面接法（仮）」

